

都市公園の中によみがえる弥生時代の原風景

津島遺跡



指定区分	国指定史跡
読みかた	つしまいせき
所在地	岡山市北区いずみ町
指定年月日	昭和46年1月5日
解説	主に弥生晩期から古墳時代にかけての大規模な集落遺跡。全国で初めて弥生時代前期の集落と水田が隣接して発見された。微高地上に集落があり、近接した低湿地で水田が営まれていたことが判明し、弥生時代のムラの実態を把握できる重要な遺跡。集落はグラウンド外にも続く。県総合グラウンド内に所在する遺跡内にスポーツ公園が整備されている全国的にも稀なもの。指定面積は約6.7ha。
アクセス方法	JR岡山駅西口から約1.5km / バス「スポーツセンター前」から約5分
公開状況	県総合グラウンド内 / 入場自由
設備	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">                       駐車場                 </div> <div style="text-align: center;">                       トイレ                 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">                       障害者用駐車場                 </div> <div style="text-align: center;">                       障害者用トイレ                 </div> </div>
備考	県総合グラウンド内にある史跡です。一部が「津島やよい広場」として史跡公園整備され、21年4月オープンしました。スタジアム入口すぐの「遺跡&スポーツミュージアム」にて津島遺跡の発掘調査の成果が展示されています。【遺跡&スポーツミュージアム】入場:9:00~16:30 / 休館:月曜日(祝日等の場合は翌日)及び年末年始、有料試合開催日など / 入館無料 / 問:086-255-7300

## きつずページ



していくぶん (指定区分)	国指定史跡
ぶんかざいめい (文化財名)	津島遺跡
よみかた	つしまいせき
しょざいち (所在地)	岡山市北区いずみ町
していつひ (指定した日)	昭和46年1月5日
せつめい	<p>                     弥生時代(やよいじだい)から古墳時代(こふんじだい)の遺跡(いせき)です。人たちが村をつくり、すぐそばで米をつくっていた様子(ようす)が、日本ではじめて分かった遺跡(いせき)です。米づくりは弥生時代(やよいじだい)にはじまりましたが、そのはじめ頃の村の様子(ようす)が明らかになった遺跡(いせき)としても有名です。弥生人(やよいじん)が住んだ竪穴住居(たてあなじゅうきょ)の跡(あと)や、弥生人(やよいじん)が使ったたくさんの土器(どき)や石器(せっき)などもたくさん見つかりました。</p> <p>                     岡山県総合(おかやまけんそうごう)グラウンドの中に当時(とうじ)のムラの様子(ようす)が復元(ふくげん)されています。</p>